

四季の歌

俳句・短歌教室の詠歌紹介

庭先の豆トモト茄子ピーマンと吾が胃袋を賄いくるる
通院も息抜きならむいそいと夫は博多の菓子さげ帰る
目と歯だけ異様に光る男らが地上に上り来豎坑槽
夕暮の庭より虫の音さやかなる縁に屈みて温き茶を飲む
洗濯物たたむ夕暮耳もとを小さな秋の通り過ぎゆく
初盆の庭先に咲く百日紅提灯に白き花散りやまず
早食ひは軍隊にいた時のくせ亡夫は終生戦を語らず
長く頸真直にあげて白鷺の道の辺を行くバレリーナのごと

福田キヨ子
村上美幸
高村三也
八代範夫
三村和子
越智早苗
桑野昭子
白石信子

はな・高齢者大学句会

池田一步選

山寺の添水の音に鳥翔ちぬ
鈴虫の鳴く音に心安らぎぬ
齡とは足し算ばかり桐一葉
山一つ爛となる日暮れかな
離れ住む家族の事を秋思かな
盆明けに帰って来たる孫真黒
窓近く鳴きに来てをりちちる虫
防跡の苔の礎石や赤蜻蛉
錫杖の霧の中より現はるる
娘の下駄の鼻緒の赤し盆踊

千手 弘子
福島ソマリ
熊谷カツミ
馬郡 京子
永末 公恵
日高八重子
松本みつを
山本ひろし
香月 眸
高津 澄子

福智町金田公民館俳句教室

岩井鬼童選

浮世絵の少しやつれし捨て団扇
稲の花どの道行くも水の音
湧き水を汲み新涼を提げて来る
手荷物に笑顔も詰めて帰省の子
カンナ咲き陶焼く炎猛々し
味噌汁と御飯に感謝敗戦忌
死者を背に個々の家へと赤とんぼ
ギコギコと鳴くや昭和の扇風機
風船かざら風に流るる花小さし

建部三由紀
松岡 蔦枝
長副美恵子
西田 真美
安田 健一
岩井 童子
新 芳枝
加藤きみ子
小野 美幸

方城句会

池田一步選

忘却に努める日々や走馬灯
祭壇の遺影の微笑走馬灯
一雨のもたらすものに今朝の秋
源じいの森の吊り橋秋の声
独居の静寂の庭星月夜
暑に耐へて美男葛の咲きにけり
草丈の流れ艶やか秋の風
古上野に秋七草を溢れしめ

藤井耿之介
渡邊 一枝
尾崎 和子
木村 誠一
倉石 小夜
白石 凡子
杉 フジエ
長尾 冴子

福智の風

▶暑い夏の日差しが和らぎ、窓辺に立つとどこか懐かしい金木犀の香りが漂う季節になってきました。「もうすっかり秋だ…」なんて物思いにふけたいところですが、広報係の2人にそんな暇はありません。10～11月はスイーツ大茶会に各種フェスタ、競演会に文化祭と、見逃せないイベントが盛りだくさん。秋の福智はまだまだアツそうです。(相原)

▶ついに来ました「福智スイーツ大茶会」(P1-7)。SWEETS好きの私もこの日を待っていました!前回は上回る52の名店がズラリと並び、「方城すいとん」モチーフの新感覚スイーツや「ふくち☆リッチジェラート」特別フレーバー、上野焼&お抹茶の特別セットなどなど限定づくしのラインナップです。皆さん“SWEETSの秋”を福智町で満喫しましょう。(黒崎)

写真が語る 福智の 写真館

力を合わせ達成の感動を
提供者●曾根辻 清二さん
撮影日●昭和40年頃

10月の風物詩「運動会」。100年以上前に行われていた集団訓練がルーツと言われています。体を動かしながら規律と協力を学ぶ運動会は、児童の心と体を育む秋の一大イベントです。

昔の写真を探しています!
園 総務課広報・広聴係
☎22-0555

まちの図書だより

「図書館・歴史資料館準備室」
からのお知らせ No.5

ご利用ください。まちの図書室

本の情報と紹介

中央公民館図書室 ☎28-4100
(福智町赤池 970 番地 3)

開室時間/9時～17時 ※10月は時間延長
休日/毎週①・毎月第3③・④・年末年始
蔵書整理期間(不定期)
貸出期間/2週間[1度に1人5冊まで]

寄贈本を受付中!

あなたのオススメする本や、読み終わった本などを図書室にいただけませんか。町民のみなさんによりよく活用してもらうために、幅広い分野の本をそろえるように努めています。本の寄贈にご協力をお願いします。
期間:10月1日～30日 ※休日を除く

Le f's read! まちの図書司書セレクション

『はりねずみのルーチカ』

文/かんのゆうこ 絵/北見 葉胡
出版/ブロンズ新社

動物や妖精、不思議な生き物たちが仲良く暮らしている“フェリエのくに”のお話です。「いつも見守ってくれる人たちが誰にでも必ずいるよ」。そんなあたたかいメッセージがお話の中から自然と感じられます。



『ローマ法王に米を食べさせた男』

著/高野 誠鮮
出版/講談社

著者は「限界集落」となったとある地区をわずか4年、年間予算60万円で立ち直らせた“スーパー公務員”。企画力や実行力に目を見張ると同時に、仕事に対する「成功するまでやり抜く」姿勢に勇気をもらえます。



「ふくトラ」が本格始動

→突撃取材中、偶然テレビ局に逆取材されたメンバー。



町内3中学校の生徒会を中心に誕生したプロジェクトチーム「ふくトラ(FUKUCHI TRIANGLE)」が本格的に活動をスタートしました。「ふくトラ」は7月に行われた図書館・歴史資料館に関する住民説明会で、各中学校の生徒会長が「中学生も新しい図書館・歴史資料館づくりに関わりたい」と声を上げたことがきっかけで結成。現在27人の中学生が活動に参加し、取材や編集などの役割を決め、これからの活動内容について話し合いを進めています。「ふくトラ」メンバーがまちの人に、「福智町にできる日本一の図書館・歴史資料館はどんな図書館か」をインタビューする“突撃取材”を行ったり、図書館建設の今を伝える壁新聞「ふくちから」の作成を行ったりしながら、今後も図書館だけでなく、まちの未来も発信していきます。

図書館・歴史資料館づくりに向けたお試し期間

10月も開室時間を延長します!

下記の期間、図書室の開室時間を **21時30分** までに延長します。新たな図書館・歴史資料館の開室時間を決めるため、夜間の利用ニーズを調べます。8月も開室時間を延長したところ、夜間に開けたことで初めて利用した人や、新たに図書カードを作った人もいました。みなさんが利用しやすい時間を引き続き検討していきます。秋の夜長のお供に、お気に入りの一冊を探してみませんか。



▶期間 **10月1日** 日 困 ~ **10月30日** 日 金

▶開室時間 9時～21時30分(※土・日・月を除く)

☎生涯学習課 公民館係(図書) ☎28-2046